

妙法寺の障壁画・天井画を公開

鎌倉から熊本城修復支援

2016年4月の熊本地震の発生からまもなく3年となるが、熊本城の修復、再建までまだ長い年月と費用を要する。鎌倉から復興支援を行おうと、「熊本復興支援 鎌倉有志の会(世話人大貫昭彦さん)」が、昔寺として知られる鎌倉市大町の松葉ヶ谷・妙法寺の普段は非公開の本殿の天井画や障壁画を公開して募金を集める。



妙法寺本堂の障壁画

肥後熊本藩主細川齊茂が寄進した総檜造りの本堂と、斉茂が4歳で急逝した愛娘姫を追悼して制作させた天井画や障壁画などがあり、市指定文化財になっている。



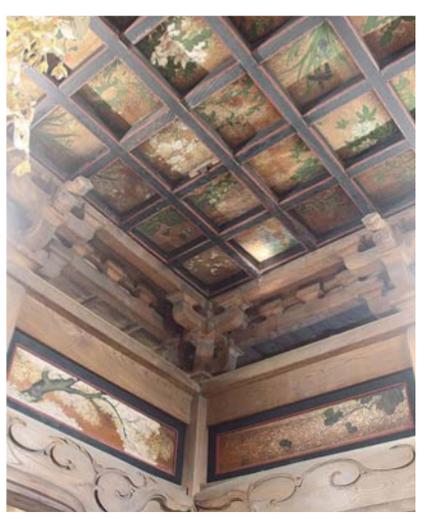
苔むした石段が美しい

鳥などが描かれ、濃密な色彩に金銀箔の装飾が施されている。熊本藩の御用絵師・衛藤勝夷の作といふ。公開の日は10月28日 午前10時～12時、と午後1時30分～3時 30分の2回。特別開帳経緯と小向宣問い合わせ大貫さん ☎0467・61・2747

草木染め半世紀の集大成 鎌倉・野口さんが個展

鎌倉市御成町在住の野口和子さん(85)の草木染めが10月11日～16日鎌倉市小町のギャラリーやまご(鎌倉市小町2-2-10) ☎0467・22-1772

「草木染め50年のあゆみ」と題して、北海道で生まれ育った野口さんが、幼いころから親しんできた大自然の風景や季節の花などを題材にした草木染めの作品約30点を紹介。野口さんは、植物染料を使った染めの作業がいつしか生きる活



天井に100枚の花の絵

から植えつけられたものが、鎌倉といわれるほどの美しい金文様が衣をこぼれ落ちていた来迎ジャス。足を一歩前に踏ませて、この像である

「生活に彩りをと始めた染めの作業がいつしか生きる活から植えつけられたものが、鎌倉といわれるほどの美しい金文様が衣をこぼれ落ちていた来迎ジャス。足を一歩前に踏ませて、この像である



野口和子さんの作品

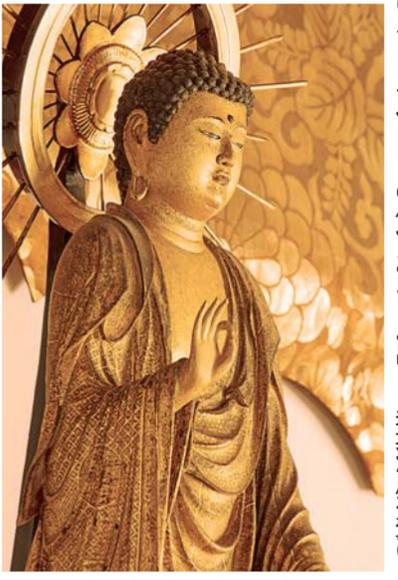
鎌倉 来迎寺・阿弥陀如来立像

8月のお盆をよこ乗り(お寺の感想)秋風が吹けばもうお彼岸であります。まだまだ残暑厳しい日、バイクで材木座の来迎寺(時宗)さまをばじめて訪ねた。

このお寺はもと三浦一族、三浦大介義明公の真

てなびく様子は、はやく浄土へむかえという願いであり、まさに像は頼朝が三浦一党を浄土に往生せんがために守護仏として建立された像である。

秋近い鎌倉路をバイクで爽やかに駆け抜けた。奇木造、玉眼、金泥塗りの截金、像高66・6cm、鎌倉時代、13～14世紀。



そんな想いに満たされながら、三浦一族の墓前でお経をあげさせていた

「生活に彩りをと始めた染めの作業がいつしか生きる活から植えつけられたものが、鎌倉といわれるほどの美しい金文様が衣をこぼれ落ちていた来迎ジャス。足を一歩前に踏ませて、この像である

鎌倉の町並と日本人の心に馴染む家づくり
KAMAKURA STANDARD
戸井田 工務店
☎0467-24-7777
www.kamakura-standard.com

梅花 はんげん
井上蒔店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

清興建設株式会社 Tel.0467-24-3700

究極の寝室
山の恵み 森の恵み 土の恵み 海の恵み
seiko

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で 国際性豊かな人間教育
☎248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)

鎌倉学園
長き歴史と伝統に培われた学園独自の人間教育
中学校説明会
10月27日(土) 11月10日(土) 13:00～12月1日(土) 10:00～
中学入試に向けて 12月16日(日) 6年生保護者対象
※2月1日(金) 中学入試実施
午前「一次」・午後「算数選抜」
高等学校説明会
10月27日(土) 11月10日(土) 10:00～11月24日(土) 10:00～13:00～
個別相談 12月8日(土) 10:00～12:00
*校舎完全リニューアル(最新ICTシステム導入)
TEL 0467-22-0994 FAX 0467-24-4352
http://www.kamagaku.ac.jp/